

財団法人 堀江オルゴール博物館通信

第6号 2009年9月24日発行 文責 高田

〒662-0088 兵庫県西宮市苦楽園4番町7-1
TEL.0798-70-0656(ナレオルゴール) FAX.0798-72-0110
http://www.orgel-horie.or.jp/ Email info@orgel-horie.or.jp

総合芸術であるオートマタ（機械人形）

19世紀中ごろから20世紀初めの間に市販用のオートマタが多数作られました。これらのオートマタは、工業製品でしょうか？それとも美術品でしょうか？オートマタは、どちらの要素も持ち合わせています。オートマタは、ぜんまいを動力部とする機械部分（からくり部分）と人形部分で成り立っています。機械部分では、精密な部品と複雑な仕掛けを必要としており、高度な工業技術力を必要とします。人形部分では、人形本体やコスチュームのデザインに優れた芸術的センスが必要です。さらに実際の人形たちの動きには、ストーリー性も求められるため、まさに機械しかけ（からくり）、服飾、音楽、脚本等を結集した小さな舞台そのものです。

通常、工業商品である商品の価値は、メーカー名（ブランド名）で判断されます。オートマタの場合には、ヴィシー作やファリボア作と人名によって判断されます。人名によって判断されるということは、それほど高い芸術性をもっていたといえるでしょう。その一方、大量生産され輸出されるオートマタもあり、工業製品としての一面も持っていました。



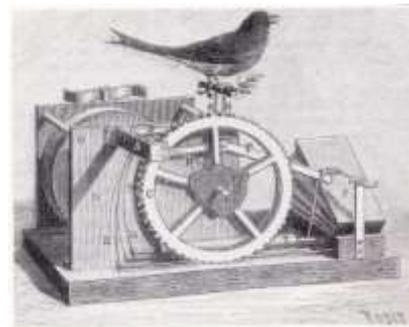
13羽の小鳥

—小鳥が歌い、水を飲む—

ブレイズ ボンタン(BLAIS BONTEMPS)は、19世紀中ごろパリで工房を開きました。ボンタンは、小鳥が鳴き声を出すシンギング・バードを多数制作し、高い評価を得ました。小鳥は、本物の剥製を使用しており、生きているように鳴き、ダイナミックに動き、水を飲むことができます。



13BIRDS AUTOMATION
(1875年頃) 当館所蔵



シンギング・バードの構造。
(AUTOMATA THE GOLDEN
AGE 1848-1914 より引用)



ボンタンの広告
(AUTOMATA THE GOLDEN
AGE 1848-1914 より引用)

参考文献

AUTOMATA THE GOLDEN AGE 1848-1914, Christian Bailly

2009 年度 10 月プログラムのご案内

からくり人形とマーチ

当館にあるすべてのからくり人形を展示、演奏する人気のプログラムです。
オルゴール演奏もあります。オルゴールでは行進曲を演奏します。

オルゴールと秋の庭園散策 2009

2009 年 10 月 31 日(土)～11 月 29 日(日)

但し 11 月 2 日(月)9 日(月)16 日(月)24 日(火)は休館



普段は公開していない当館の約 800 坪の庭園散策をお楽しみ頂けます。紅葉見物とオルゴールの音色で秋を満喫して下さい。
オルゴール演奏とセットでご予約をお願い致します。
オルゴールでは明治から昭和の時代の音楽(唱歌)を中心に蓄音器なども展示、演奏致します。
事前にお電話で予約状況をご確認の上、御来館下さいませ。

オルゴール博物館ニュース



9 月 13 日 宝塚のガールスカウトのみなさんが来館されました。
オルゴールの説明もしっかり聞いて楽しんでくれました。



9 月 8 日 川西養護学校のみなさんが来館してオルゴールの音色を楽しんでくれました。